

2025

School Guide



# OASA

High School



北海道大麻高等学校

# 校風

## 校訓「敬愛」の精神のもと、 明朗活発・知的探究・心身鍊磨



校訓 [School Motto]

『敬愛』



学校教育目標 [Education Goal]

『未来に向かって学び続け、持続可能な社会を創造する主体者の育成』

- (1) 敬愛の精神をもって、他者と協働し主体的に行動する人間を育てる
- (2) 向上心と探究心をもって、自ら意欲的に学び続ける人間を育てる
- (3) 蹄めない挑戦心をもって、心身を鍊磨する逞しい人間を育てる

武道館訓 [Budokan Motto]

『文武不岐』

本校には武道館訓があります。「ぶんぶわかたず」と読み、学問と武道の両方を極めることを志としています。これは武道に限らず、本校の期待する生徒像に通じています。それは「自己の向上を目指して学習を取り組む」「積極的に課外活動に参加する」「目標を定めて最後までやり遂げる」生徒です。

本校は、自然豊かな野幌森林公园に近い閑静な住宅地にあります。札幌駅から最寄りのJR森林公园駅まで15分程度という、交通のアクセスに優れた環境にあり、江別市内はもとより、札幌市内や近隣の市町村からも明るく健やかな生徒たちが登校してきます。

平成24年度からは進学重視型単位制を導入し授業を展開しています。少人数制授業を取り入れた科目や多彩な学校設定科目などがあり、生徒は各自が科目を選択して学習・探究することができます。このことにより学問に対する興味・関心を広げ、個性や学力を伸張し、将来の進路につながるように学習を進めています。

また、「文武不岐」の精神から、多くの生徒が学問と武道（課外活動）の両方を極めることを志して成長する日々を送っています。

スクール・ミッション [School Mission] 〔高等学校の存在意義や期待されている役割〕

- 1 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- 2 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成
- 3 地域に根ざした進学校として、主体的な探究・実践意欲にあふれ、高い志をもって積極的に学び続ける生徒の育成
- 4 集団生活や特別活動等を通じて、豊かな人間性を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成

スクール・ポリシー [School Policy]

育成を目指す資質・能力に関する方針 [Graduation Policy] 『麻高GP』

- (1) 自らを律するとともに、他者と協働しながら、主体的に行動する力のある生徒  
①自律性      ②協働性      ③主体性
- (2) 課題解決のために、情報を収集・整理・分析し、実践や発信につなげる力のある生徒  
④課題解決能力      ⑤情報活用能力      ⑥実践・発信力
- (3) 自己理解を深め、未知のことがらに向き合い探究する力のある生徒  
⑦メタ認知能力      ⑧探究心
- (4) 自ら定める目標達成のために、蹄めることなく挑戦する力のある生徒  
⑨チャレンジ精神      ⑩レジリエンス力



教育課程編成及び実施に関する方針 [Curriculum Policy]

- (1) 基礎・基本の確実な定着と自己実現・進路実現への意識の高揚
- (2) 多種な興味・関心、能力に応じた学習機会の設定と探究心の育成
- (3) 社会に開かれた教育課程の実現による新しい時代に求められる資質・能力の育成
- (4) 単位制の利点を生かした教育課程の編成と実施

入学者の受け入れに関する方針 [Admission Policy]

- (1) 自分の進路に対する明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組むことのできる生徒
- (2) 基本的生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動等に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒

磨く

# 文武不岐の志を実践 笑顔と汗と涙は仲間とともに



## 部活動の加入率は8割以上

本校の部活動は、体育系20部、文化系13部が活動しており、8割以上の生徒が部活動に加入しています。目標は全道大会出場、さらには全国大会出場ですが、ただ勝ち負けにこだわって活動するのではなく、「文武不岐」の志を実践するために日々練習に励んでいます。仲間たちと汗を流し、大きな感動を共有できることは本当の宝物です。

### 運動系の部

男女バレーボール部、男女バスケットボール部、男女バドミントン部、男女テニス部、ラグビー部、サッカー部、野球部、ソフトボール部、陸上競技部、剣道部、空手道部、少林寺拳法部、弓道部、卓球部、チアリーディング部、水泳部

### 文化系の部

吹奏楽部、美術部、書道部、写真部、文芸部、放送部、茶道部、華道部、イラストデザイン部、パソコン部、演劇部、合唱部、ボランティア部



## INTERVIEW



大麻高校では、勉強を頑張りたい、部活動も一生懸命頑張りたい文武両道が実現できる学校です。また行事にも生徒全員で一丸となって取り組んでいます。私が所属するチアリーディング部では初心者からでも始めやすく、応援することと応援されることの両方を学ぶことができ、コミュニケーションを高めることのできる楽しい部活動です。



私は約2年間で一つの目標に向かって、同じ熱量を持ち、取り組むことの大きさを学びました。たとえ、その目標に届かなかったとしても、その時に生まれた絆や課題に対して自ら考え実行する力は、これから私たちの将来に大いに役に立つと思います。仲間たちが仲を深め合いながら、互いに協力し合える楽しい部活動でした。



私は野球部を通して色々な事を学びました。特に仲間の大切さはとても実感しました。野球というスポーツを通じて、本気でぶつかり合い、支え合える仲間を作ることができました。目標に向かって集団で全力で取り組む経験は、日常生活ではできないことだと思います。野球部で得た貴重な経験をこれからに生かしていきたいです。



## 過去三年間の実績

### 全国大会出場

演劇部、チアリーディング部  
陸上競技部、水泳部  
空手道部、美術部、文芸部  
少林寺拳法部  
ラグビー部（東西対抗戦に東日本選抜として花園出場）

### 全道大会出場

陸上競技部、水泳部、卓球部  
空手道部、ソフトボール部  
男子バスケットボール部  
剣道部、チアリーディング部  
演劇部、吹奏楽部、写真部  
美術部、文芸部、書道部  
男子テニス部、ラグビー部  
少林寺拳法部、野球部

# 学校

# 進路に応じた科目選択ができる 進学重視型単位制



- ・基礎・基本を定着させ、個に応じたカリキュラム
- ・発展的、応用的な力を構築できるカリキュラム

入学者選抜に関わる

「学校裁量についての実施予定」

「入学者の受入れに関する方針等」

## 1 推薦入学者選抜

- ・推薦による入学枠：募集人員の30%程度
- ・面接の実施
- ・自己推薦文の提出
- ・入学者の受入れに関する方針等は次のいずれかに該当する生徒です。

1 自分の進路に対する明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組むことのできる生徒

2 基本的生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動等に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒

## 2 一般入学者選抜

・複数尺度による選抜

1) 学力検査の成績を重視 … 学力9：評定1

2) 個人調査書等を重視 … 評定6：学力4

## INTERVIEW



大麻高校では、毎日利用することができる午次別の自習室、度々実施される土曜日講習など、午次全体・学校全体で学習に対する意識を高めています。また、先生方に授業で気になったことを質問すると親身になって答えてくださり、学習面の不安は少なくなった。学習に力を入れたい方も、入学してからの勉強が不安な方もお対応して下さい学校です。

出身中学校：札幌市立柏原中学校

## 多くの先輩が来ています(出身中学校一覧)

市町区	中学校名	市町区	中学校名	市町区	中学校名
江別市	大麻	札幌市	中央	北広島市	古陵
	大麻東		向陵	東部	東部
	日央		柏	白石	西の里
	江別第一		伏見	西	新橋
	江別第二		山陽	豊み野	豊田
	江別第三		西陽	恵庭	恵庭
	都筑		丸岡	恵明	恵明
	豊陽		札苗	北陽	北陽
	信農		京央	南陽	南陽
	もみじ台		中央	南陽台	南陽台
厚別区	青葉	厚別区	丸岡北	南陽	南陽
	厚別		豊移	北陽	北陽
	厚別南		丸岡大谷	元町	元町
	厚別北		平岡	光陵	光陵
	厚別北		羊丘	光陵	光陵
	厚別北		川の森	上陵	上陵
	厚別北		月寒	東光	東光
	厚別北		八条	豊北	豊北
	厚別北		東陽	永山南	永山南
	厚別北		西浦	智恵美	智恵美
白石区	厚別北	白石区	あやめ野	死川	死川
	厚別北		稻穂	柳川	柳川
	厚別北		手稻	登別明三	登別明三
	厚別北		星置	鶴居	鶴居
	厚別北		北足立園女子	十別	十別
	厚別北		西陵	長沼	長沼
	厚別北		陵北	新琴似	新琴似
	厚別北		宮の丘	南陽	南陽
	厚別北		北陵	栗山	栗山
	厚別北		あいの里東	月形	月形
清田区	厚別北	清田区	天丘町	天塩	天塩
	厚別北		大空町	支笏	支笏
	厚別北		平岡	中標津町	中標津町
	厚別北		厚別中央	厚別	厚別
	厚別北		平岡	厚別	厚別

## INTERVIEW



大麻高校では、教科によって普段定期的にクラス編成が行われていたり、通常の講習の他に、自分の実力に合うコースを選ぶことのできる教科別の特別講習などによって、一人一人に適した学習ができます。さらに、進路実現に向けた活動が総合的な探究の時間で行われているため、個人面談も行われているため、大学進学を目指す人にとても良い環境だと思います。

出身中学校：江別市立大麻中学校

## 進学重視型単位制

- 国公立大学・私立大学を中心として、進路希望に応じた選択科目を開設しています。
- 進路指導・科目選択指導（ガイダンス）の充実を図っています。
- 少人数科目や学び直しができる科目を用意し、確実な学力の定着・向上をめざします。

## Classiの活用とALTとのティームティーチング

- Classi（ICTを利用した学習ツール）の活用
- プレゼンテーション能力や語学の発信力
- ALTとのネイティブな語学実習
- 英検の活用

## 2学期制と4回の定期考查

前期・後期の2学期制と2回ずつの定期考査を実施しています。試験と試験の間隔を取ることにより、リズム感のある学習と学校生活を送ることができます。また、1週間に32時間の時間割を組み、「総合的な探究の時間」を活用した探究活動を進めています。

## 朝読書と自習室

本校では、始業開始前に、「朝読書」を勧めています。落ち着いた雰囲気で1日が始まるごとに読書を通して視野を広げてほしいという願いからです。また、自習室を設けて、自学自習できる環境を大切にしています。

## 開設予定教科・科目

教 科	科 目
国 語	現代の国語／言語文化／論理国語／古典研究／国語基礎α／国語基礎β／論理国語研究α／論理国語研究β／古典研究α／古典研究β／
地 理 歴 史	地理総合／地理探究／歴史総合／日本史探究／世界史探究／発展地理α／発展地理β／発展日本史／発展世界史
公 民	公共／倫理／政治・経済／発展倫理／発展政治・経済
数 学	数学I／数学II／数学III／数学A／数学B／数学C／数学ベーシックα／数学ベーシックβ／基礎数学／応用数学β／応用数学γ
理 科	物理基礎／物理／化学基礎／化学／生物基礎／生物／地学基礎／物理研究α／物理研究β／化学研究α／化学研究β／生物研究α／生物研究β／地学研究α
保 健 体 育	体育／保健／スポーツA／スポーツB／スポーツC
芸 術	音楽I／音楽II／美術I／美術II／書道I／書道II／音楽実技／美術表現／創作書道
外 国 語	英語コミュニケーションI／英語コミュニケーションII／英語コミュニケーションIII／論理・表現I／論理・表現II／論理・表現III／英語アドバンストα／英語アドバンストβ／英語ベーシックα／英語ベーシックβ
家 庭	家庭基礎／食物研究
情 報	情報I／情報活用
総合的な探究の時間	ST

# 進む

# 志望大学への進学をめざして 夢や目標をかなえるバックアップ体制



## 進路学習と進学講習

「生徒の数だけ夢がある」という言葉どおり、生徒は、一人一人が夢や希望をもって入学してきます。本校は、生徒に授業・課外活動をはじめ、高校生活を通して、人間的に成長し、将来の夢や目標をかなえてもらいたいと考えています。そのためにも、いろいろなバックアップ体制を用っています。将来、学びたい学問や就きたい職業、大学の学部・学科で学ぶことを調べる進路学習や体験学習を通して自分を見つめること、目標がしっかりと定まつたら、目標達成できるようにバックアップをはかる進学講習など生徒一人一人を大切にフォローしていきます。以下に卒業生の声を紹介します。

### 令和5年度大学入試等合格状況

(令和6年4月1日現在) ( )内は現役生内数

国公立大学		私立道外	
学校名	合格者数	学校名	合格者数
北海道大学	3 (1)	江政大学	3 (3)
小樽商科大学	5 (0)	明治大学	1 (1)
室蘭工業大学	11 (0)	中央大学	5 (3)
北見工業大学	5 (0)	立教大学	1 (1)
北海道教育大学	11 (0)	同志社大学	1 (1)
札幌公立大学	15 (5)	帝京大学	4 (4)
旭川女子大学	3 (3)	獨協大学	1 (1)
札幌市立大学	4 (4)	日本大学	2 (2)
札幌工業大学	4 (0)	朱雀大学	6 (3)
弘前大学	2 (2)	駒澤大学	2 (2)
岩手大学	7 (6)	聖路加美大	1 (1)
岩手県立大学	1 (0)	東海大学	7 (7)
秋田公立大学	1 (0)	フリース女子学院大学	1 (1)
秋田県立大学	1 (0)	秋田看護専門大学	2 (2)
千葉工業大学	1 (0)	東京経済大学	1 (1)
山梨大学	2 (2)	都築大学	1 (1)
茨城大学	1 (0)	千葉科学大学	1 (1)
岐阜大学	1 (0)	大東文化大学	1 (1)
琉球大学	3 (2)	吉首大学	1 (1)
名媛大学	4 (4)	武蔵野大学	3 (3)
香川大	5 (78)	明星大学	5 (5)
省庁大学校		関東学院大学	3 (3)
学校名	合格者数	京都芸術大学	1 (1)
筑波大学校	1 (1)	大阪芸術大学	1 (1)
学校名	合格者数	道外私大計	55 (53)
私立道内			
学校名	合格者数		
北海道国際大学	119 (116)	北星学園女子短期大学	1 (1)
北海道大	32 (32)	北海道武道館女子短期大学	5 (5)
函館女子大学	14 (13)	光協学園女子短期大学	1 (1)
北海道文教大学	18 (14)	短大計	7 (7)
天女大学	2 (2)		
北海道科学大学	134 (129)		
北海道文教大學	13 (13)		
札幌厚生病院大学	49 (47)		
札幌大	8 (8)		
札幌工業大学	9 (9)		
北海道大	20 (20)		
函館国大	12 (12)		
日本工大	22 (21)		
札幌医療短期大学	8 (8)		
日本工大(北海道大)	1 (1)		
星槎短期大学	2 (2)		
北海道大	8 (8)		
札幌国大	1 (1)		
北海道国際女子大学	3 (3)		
道内私大計	475 (459)		
過去5年間の合格状況 (のべ合格者数、( )内は現役生内数)			
R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
国公立大学	62 (53)	88 (79)	75 (67)
私立大学	471 (403)	477 (441)	494 (484)
短期大学	29 (29)	21 (21)	13 (13)
看護系学校	12 (12)	17 (17)	18 (16)
専門学校	29 (29)	13 (13)	11 (11)
就職	1 (1)	6 (6)	3 (3)
R5年度	72 (71)	85 (78)	462 (512)
			530
			7 (7)
			17 (16)
			21 (21)
			5 (5)



### 私の選んだ道



岩手大学  
人文社会科学院  
人間文化科学【公務制修業】



### 捲土重来を期す



北海道大学  
理学部  
物理学科【紹介型選択】

僕の大学受験への挑戦は高校受験での失敗から始まる。中学生のとき、親からあることを告げられた。経済的な理由からできるだけ私立高校には進学してほしくないという内容だった。自分なりに考えた結果、私は全く受験せずに公立一本で勝負することにした。もちろん、上位校にチャレンジしたい気持ちもあったが落ちるわけにもいかなかったため、倍率が低く家から最も近い大麻高校を受験した。第一志望でないこともありモチベーションを維持できずほとんど受験勉強をせずに高校に進学してしまったのだが、進学後に受けたスタリボの結果を見て衝撃を受けた。受験勉強を疎かにしていたのに学年三位だったのだ。その時僕はとんでもない高校に来てしまったと悟った。他の高校に進学した一部の友達からは僕が大麻高校にいるということを馬鹿にされたこともあった。悔しくて仕方がなかった。そんな悔しさから旧帝国大学への進学を志望するようになった。

決心してからというもの、生活の大半を勉強に捧げた。ありとあらゆる勉強法や脳の仕組みに関する情報を収集して自分なりに考え分析した。勉強が得意ではない僕が旧帝大に合格するために必要なことは何か。それは全国のライバルよりも早く受験勉強を始め、より質の高い学習をして勉強そのものを楽しむことであった。授業、講習ではその場で全てを理解するつもりで集中したり先輩達と一緒に勉強の説明をしたり全国の意識が高い受験生と勉強系アプリを用いて交流したりと与えられた環境を最大限活用した。また、生活リズムを徹底的に管理して勉強効率向上に努めた。

学校の先生方の献身的なサポートや危機感を与えてくれた周囲の生徒、励まし支えてくれた友達・親のおかげで北海道大学に合格することができた。3年前失敗した経験は僕の人生において不可欠なものであり、その経験が今に活きてている。まさに「失敗は成功のもと」を経験できた。失敗はいくらでも取り戻せる。ここまで読んでくれた皆さん、この先数々の困難に直面してもどうか諦めず夢に向かって突き進んでほしい。努力したことばはいつか必ず自分の役に立つと信じて。

私は学校型推薦という形で受験をし、家族や友達、たくさんの方に支えられ合格することができました。そこで、受験者報告会ではお伝えしきれなかつた「推薦」についてのお話をさせていただきたいと思います。まず初めに、はっさりと言いますが推薦での受験は決して簡単ではありません。楽そうだから、勉強しなくていいから、という理由ではなくこの大学で学びたいことがある、チャンスを増やしたいという熱い気持ちを持って挑戦してほしいと思います!

私が志望校を明確に決めたのは2年生の3月でした。その頃は「成績が良かつたら推薦を考えてみよう」程度でしたが、3年生になり気持ちが固まってきたところで進路指導の先生に相談しました。初めは、決めるのはまだ早いという話と推薦のリスクについての話をされ、やめてしまおうかと思った時期もありましたが、家族や顧問の先生に背中を押してもらい夏休みに改めて相談に行きました。そして部活動と前期の期末テストが終わってから面接練習と小論文の添削が始まったのですが、これが本当に本当に大変でした。放課後や土日は面接練習、平日は週3回のペースで小論文の添削をしていました。面接練習では白分の思いをそのままに伝えることがなかなか難しく、ある時は19時間過ぎまで泣きながらやっていたこともあります。小論文は、勉強時間を作つて書いていたのでどちらを優先するかを決めて、夜遅くまで取り組んでいました。振り返ると、面接練習で自分と向き合い考えることの大変さを痛感し、小論文でなかなか時間が間に書き終えることができず睡眠不足が続いたこの時期が一番辛かったです…しかし、教室に残って勉強していたり、他愛ない話をしながら一緒に居てくれた友達がいたからこそ乗り越えることができました。一緒に頑張ってくれる友達の存在は、受験において非常に大きなものだとものすごく実感しました。

ここまで伝えてきたとおり、定期テストや模試、講習への取り組みにプラスして推薦の準備をすることは大変ですが、行きたい大学に行くためのひとつの手段として、覚悟をもって考えている人にはぜひ諦めずに頑張ってほしいです!悩みや不安なことは家族・先生に話てしまいましょう!みなさんが最後の最後までやれることをやり切り、第1志望の大学に合格できることを心から祈っています。



# 充実した高校生活！ 夢や目標を現実に！ 信頼できる友達や仲間とともに！



新しい友だちと知り合い  
仲間たちと様々な体験し  
数多くの感動を味わえる



前期



- 入学式 ●始業式 ●対面式
- 部紹介 ●部会
- 交通安全教室 ●PTA協会(発送部)

4月

今しかできること

5月

今だからできること

6月

大麻で一緒にやろう

7月



- 第1回定期考査
- 高体連支部大会社行会
- 高体連支部集団大会
- 春季防災訓練
- 第1回定期考査
- 進路講演会(3年次)
- 定期評議会(1年次)
- 高体連全道大会
- 進路相談会(保護者)
- 麻高祭
- 夏季休業
- 大学訪問(1年次)
- 夏期定期講習
- 学校安全教室
- 麻高スクールガイダンス

8月

にやろう

9月

にやろう

10月

にやろう

11月

にやろう

12月

にやろう

1月

にやろう

2月

にやろう

3月

にやろう



人麻高校は、長期休みの講習や自習室の整備など  
進路を実現するための環境が整っていて、多くの生徒  
が部活動にも全力で取り組んでいるので、勉強も部活  
も両立で頑張りたいというみなさんにはぴったりな学校  
です！学校祭や体育大会といった行事はクラスメイトと  
の仲が深まり一生の思い出になること間違いなしです！  
ぜひ人麻高校へ！！

## INTERVIEW

出身中学：札幌市立厚別南中学校  
(生徒会長・放送部)

後期

10月

11月

12月

1月

2月

3月



大麻高校にはいくつかの行事がありますが、そ  
の中でも毎年大盛り上がりするメイン行事が麻高祭  
と体育大会です。麻高祭ではクラス一丸となりクラ  
ス展示や模擬店、クラスでダンスなどを発表する「ク  
ラフコレ」、体育大会ではクラス対抗でラッカーや  
バスケットボールなど様々な競技をします。僕たち  
と一緒に一生の宝物になる思い出を作りませんか？



高校の生徒会は中学校とは異なり、行事について  
先生方からの助言や協力もありますが、生徒会が大き  
く関わるようになります。そのため大変であり、  
責任感を感じますが、それ以上の達成感ややりがい  
を得ることができます。選挙を通じて役職を持つことで  
より達成感を得ることができます！僕たちと一緒に  
大麻高校生徒会執行部を運営しませんか？

出身中学：江別市立江別中央中学校  
(生徒会執行部)



写真：2年 写真部 稲穂 海斗

# 生徒の数だけ夢がある ～限りない可能性を信じて 新たな自分に出逢える～



ホームページ  
Q R コード



フェイスブック  
Q R コード

〒069-0847 北海道江別市大麻ひかり町2番地  
TEL (011) 387-2143 (職員室) (011) 387-1661 (事務室)  
FAX (011) 387-1662  
ホームページ <http://www.ooasa-h.hokkaido-c.ed.jp>  
フェイスブック <http://www.facebook.com/ooasa.shs>



北海道大麻高等学校